



令和3年度 東京都北区立堀船中学校

堀船中だより

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

令和3年7月 第4号

校長 阿久津 光生

〒114-0004

東京都北区堀船 2-23-20

Tel 03-3911-8817

<6月10日・24日に第一回進路説明会をおこないました>

6月10日(木) 第一回進路説明会が体育館で行われました。

当初は保護者の皆さまにも御一緒に参加していただく予定でしたが、緊急事態宣言再々延長により、保護者の皆さま向けの進路説明会は6月24日(木)に延期させていただきました。進路説明会の内容は、①1年間の進路計画②都立高校の種類③都立高校入試についてでした。いよいよ3年生は受験勉強に本格的に取り組む時期になります。焦らず、計画的に、そして粘り強く頑張りましょう。



<まん延防止等重点措置に伴う学校行事を変更しました>

緊急事態宣言の再々延長期間は終了しましたが、6月21日よりまん延防止等重点措置となり、みなさんには引き続き制限や自粛をお願いすることになってしまいました。辛抱の日々がもう少し続きますが、みなさんの健康と安全のためにぜひご協力をよろしくお願い致します。

行 事	内 容
7/1(木)～3(土) あいさつ運動	実施予定
7/3(土) 道徳授業地区公開講座	保護者のみに公開(各家庭2名まで)
7/3(土) 岩井臨海学園保護者会	実施 午前9時マルチルーム
三者面談	実施予定
夏休み水泳教室	3組以外は中止
7/21(水)～23(金) 岩井臨海学園	実施予定

感染状況により再度の変更・中止も予想されます。その際には文書またはメール、ホームページ等でお知らせいたします。学校では、施設内の消毒の徹底等、環境整備に万全を期して参ります。

<バトミントン団体 都大会出場>

6月26日(土)にバトミントンの都大会が葛飾区水元総合スポーツセンターで行われました。都大会出場を果たした堀船中女子団体は足立区立第七中学校と対戦し、大健闘しました。結果は惜しくも負けてしまいましたが、北区夏季大会バトミントン団体優勝21連覇に加えて個人戦も入賞をほぼ独占。激戦のブロック大会を勝ち抜き、都大会に出場できたことは素晴らしいことです。本当にお疲れ様でした。これからも頑張ってください。



<バレーボール部優秀選手賞>

女子バレーボール 優秀選手賞 関根梨湖さん

北区中学校体育会バレーボール部より優秀選手賞が贈られました。おめでとうございます。



大蔵省を辞して実業界へ

官界の硬直した体制に限界を感じた栄一は、大蔵省を4年で辞め、実業界へ転進しました。ヨーロッパの国々やアメリカの繁栄は商工業者の活躍のおかげであり、日本も豊かな社会や国民の幸せを実現するためには商工業を盛んにしなければならない、と栄一は考えていました。

まず栄一は、日本にとって最も必要だと考えていた銀行を設立しました。第一国立銀行と呼ばれたその銀行は、「みずほ銀行」と名前を変えて、日本を代表するメガバンクとして現在でも大きな存在感を示しています。

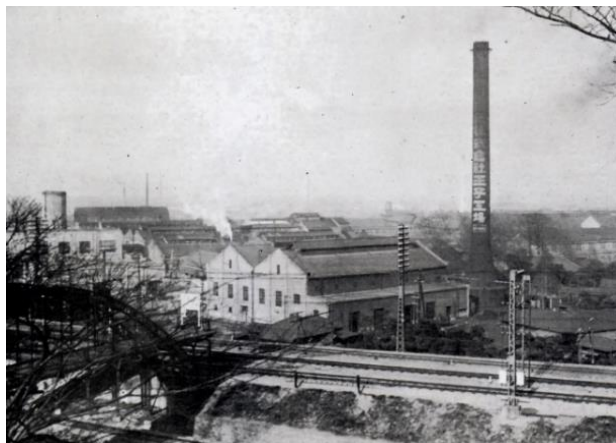
また、明治維新の後にパンが普及し始めたことで、和紙ではなく洋紙が大量消費される時代に入ってきました。これまで洋紙は輸入に頼っていましたが、高価ゆえに日本中に普及することが難しい状況でした。そこで栄一は製紙会社である「抄紙会社」を設立しました。これが後の「王子製紙」であり、業界最大手の会社として現在まで存続しています。

また、文明開化を推し進めるためには、燃料が必要になります。モノを運んでいる途中で事故が起きたら、その損害を補償する保険も必要になります。栄一は、国を強力に発展させるために必要となる事業をいち早く察知しては、会社組織として立ち上げられるよう次々に手助けをしていきました。

さらに栄一は、企業人たちが集まる東京商法会議所（現在の東京商工会議所）を組織して会頭となり、会社づくりから運営の仕方に至るまで相談に乗りました。栄一が創立に関わったり育てたりした会社は、その数500社を超えます。しかし栄一自らが経営していたのは、第一国立銀行と抄紙会社の2社だけでした。栄一は、自分だけが金儲けをするのを良しとせず、富は独占するべきものではないという信念を貫き通したのです。

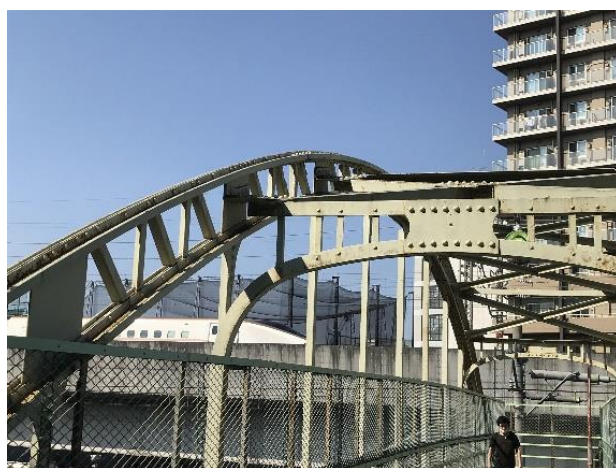
この信念のもと栄一は、経済の発展は道徳にかなったものでなければならない、と生涯説き続けました（道徳経済合一説）。いたずらに私利私欲に走るのではなく、公利・公益も考え、社会全体を豊かにすべきだという考え方です。その根底には、幼少期に学んだ「論語」の精神（忠恕のころころ＝まごころと思いやり）がありました。

我々が当たり前のように使用している電気やガスなどのインフラや、鉄道、商船、銀行や保険会社、工場や倉庫、劇場やホテル、病院など、あらゆる分野の設立に栄一が大きく関係しているのは、こうした栄一の能力と信念があったからだったのです。次の号からは、現代に残る企業や産業に栄一がどのように関わったのかを紹介していきます。

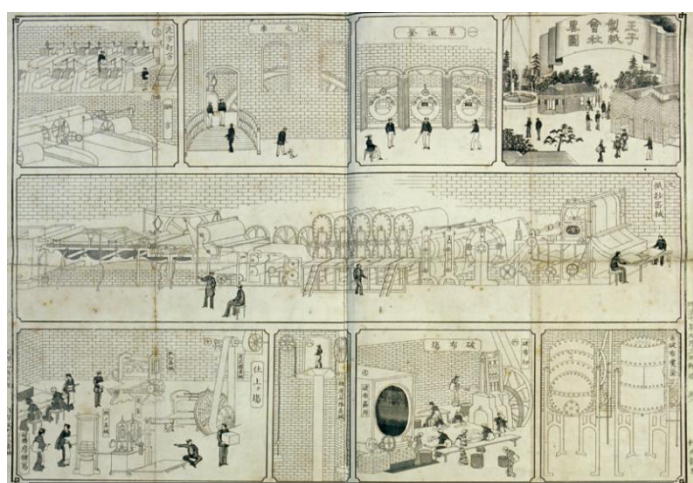


王子製紙 【提供 北区立中央図書館】

手前（左）に鉄橋が見える



王子駅南口の鉄橋は現在も使われている



銅板画「王子製紙会社略図」 【紙の博物館所蔵】